

仕様及びデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。なお、お読みになられたあとも、保証書とともにお使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。



◆ 同梱品 お確かめください。

- ・本体1台
 - ・電源ケーブル1本
 - ・音声ケーブル1本
 - ・取扱説明書（本書）.....1部
 - ・保証書（※）1部
- ※パッケージに貼付けてある保証書を剥して保管してください。

◆ 安全上のご注意 必ずお守りください。

警告 誤った取り扱いをしたときに、死亡または重症を負う可能性がある内容

注意 誤った取り扱いをしたときに、使用者が障害を負ったり、物的損害の可能性のある内容

警告

- 異常があった時は、使用しない
 - ・異常な音が出る
 - ・内部に水や異物が入った
 - ・本体が異常に熱い
 - ・本体に変形や破損した部分がある
 そのまま使うと故障の原因になります。使用を中止し、販売店にご相談ください。
- 分解、改造をしない
 - ・内部を開けずと故障の原因になります。また、内部改造による故障については保障致しません。
- 水などが直接かかる場所では使用しない
 - ・風呂場や台所など水が直接かかる場所で使用しないでください。また、濡れた手で触れないでください。感電や故障の原因となります。
- 衝撃を与えない
 - ・落としたり投げたり強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 乗り物の運転中は使用しない
 - ・本製品とヘッドホンに聞いているか装着している間、自動車や重機の操縦をしないでください。危険を伴うだけでなく、法律に違反する事となります。また装着中は緊急車両のサイレンやドライバーの警笛などまわりの音を聞く能力が低下します。
- 周囲の音が聞こえないと危険な場所では、使用しない
 - ・踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道路などでは、使用しないでください。事故の原因になります。
 - ・交通量の多い環境下でサイクリング、ランニング、ウォーキングをする場合、十分な安全が確保出来ないため、本製品とヘッドホンの使用はお勧めできません。どのような状況下でも、常にご自身の責任で製品をご使用ください。

注意

- 初めから音量を上げすぎない
 - ・本製品を携帯電話またはマルチメディアデバイス、ヘッドホンに接続する前に、それぞれが音量ゼロ (0) で電源オフになっていることを確認してください。デバイスをオンにした後、安全で快適なレベルまで音量を上げます。ヘッドホンをつけたまま、最大音量で電源を入れると、聴覚を損傷することがあります。
- 適切な音量と適切な使用時間で使用する。
 - ・製品による極端に大きな音の再生により、騒音性難聴を引き起こすことがあります。本製品は、ご自身の責任でご使用ください。
 - ・音量はデシベルという単位で測ります。たとえば、冷蔵庫のブーンというノイズは40デシベルで、通常の会話はおよそ60デシベルで、街中の交通騒音は85デシベル程度です。騒音性難聴を引き起こす騒音源には、オートバイ、爆竹、小型の火器等がありますが、これらの発する騒音は、120から150デシベルです。85デシベル以上の音に長時間または繰り返し聴覚がさらされると、難聴を起すことがあります。音が大きいほど、騒音性難聴を起すまでの時間が短くなります。75デシベル未満の音では、聴力の損失を起す可能性は低くなります。

☆以下の表は、各種騒音レベルの音源とその影響を示しています（参考）。騒音レベルは、dB（デシベル）であらわされます。

環境騒音	騒音レベル（デシベル）	聴覚に対する影響
静かな図書館	30 dB	影響なしー正常
都市の交通（車内）	85 dB	聴力損傷を受けない限界のレベル。OSHAは、90dBの騒音レベルに1日8時間以上さらされないよう忠告しています。
通常の会話	60 dB	快適に聞き取れる
電動鋸	110 dB	無防備で長時間さらされると、恒久的な難聴のおそれがある。
ジェットエンジン（100）	120~140 dB	125dBで、人間の耳は痛みを感じ始め、短時間でも無防備にさらされると恒久的な難聴を起す。

出典：http://www.drf.org、家電協会http://www.ce.org、世界保健機関http://www.who.int、環境保護局http://epa.gov、労働安全衛生機関http://OSHA.gov

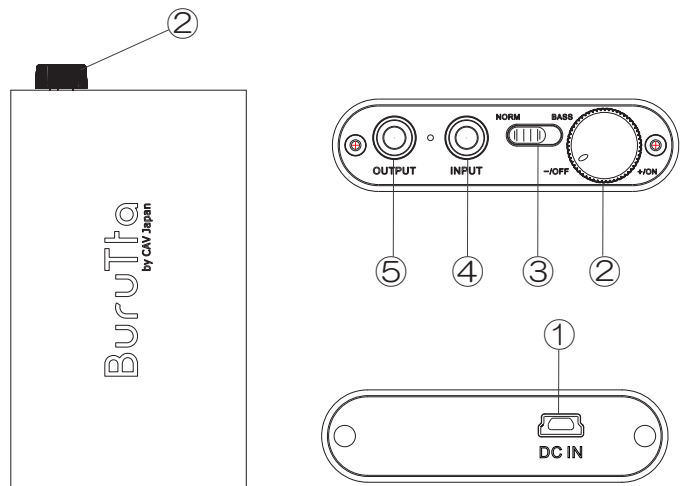
注意

- 充電は適正な周囲温度（0度～40度）の場所で行う
- 指定以外の方法で充電しない
 - ・火災、やけど、感電の原因になります。
- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は充電を止める
 - ・発熱、破裂、発火の原因となります。
- 異常に温度が高くなるところに置かない
 - 浴室など温度が高くなる場所や、直射日光の当たるところ、炎天下の車内、ストーブの近くでは使用しないでください。故障の原因となることがあります。また、外装ケースや内部部品が劣化する原因になったり、火災、やけど、けがの原因となります。
- 電子レンジなどの加熱機器や高圧容器などに入れないでください。
 - ・火災、やけど、感電の原因になります。
- 油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない
 - ・電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。
- 小さな子供の手の届かない所に保管してください。
 - ・小さな子供に対し害を与えることがあります。
- お手入れの際は、化学薬品は使用しない
 - ・ベンジン、シンナーで拭いたり殺虫剤などのスプレーをかけないでください。変色や変質の原因となります。
- 本製品は一般のゴミと一緒に捨てない
 - ・発火、環境破壊の原因となります。環境保護のため、不要になった本製品は販売店またはリサイクル協力店などにお持ちください。

※ご使用上の注意事項

- ・公共場所や交通機関では、周りの迷惑にならないように音量には注意してご使用ください。
- ・ご使用前に、それぞれのデバイスが音量ゼロ（0）もしくは電源オフになっていることを確認してください。
- ・コードは接続機器や本製品に巻きつけないでください。
- ・本製品付属のステレオミニジャックケーブルか、市販のiPod/iPhone用またはWalkman用のドックケーブルの3.5mmφステレオプラグを根元までしっかりと差し込んでください。しっかりと差し込まれていないと正しく音声が再生されません。
- ・本製品のアウトプットジャックに、ヘッドホンのケーブルを根元までしっかりと差し込んでください。しっかりと差し込まれていないと正しく音声が再生されません。
- ・ボリュームノブを早く回すと音量が急激に大きくなるため、ヘッドホンや聴覚を損傷する恐れがあります。絶対に行わないでください。
- ・過大な音量で音楽試聴を続けるとヘッドホンもしくは、ご自身の聴覚を損傷することになります。
- ・本製品の使用中に何らかの原因で、外部機器などの記録内容が破損・消滅した場合等いかなる場合においても記録内容の補修及びそれに付随するあらゆる損害について当社は一切の責任を負いかねます。また、いかなる場合においても、当社にて記録内容の修復、復元、複製などは致しません。あらかじめご了承ください。

◆ 各部の名称



- ① DC IN
パソコンやUSB ACアダプタを接続すると、本製品の充電ができます。
- ② ボリュームノブ/電源スイッチ
時計回りにまわすと、電源がオンとなり、音量が大きくなります。
- ③ BASSブーストスイッチ
NORMからBASSにスライドスイッチすると、低音が増強されます。
- ④ 3.5mm INPUT ジャック
音楽再生機器を接続します。
- ⑤ 3.5mm OUTPUT ジャック
ヘッドホンに接続します。

◆ 使用方法

●本製品の充電

1. 付属のUSB電源ケーブルのミニUSB端子を本製品のUSB端子に接続し、もう片方のUSB端子をパソコンUSBジャックに接続します。または市販品のDC5V/1000mA USBアダプターを用いて家庭用電源コンセントから充電できます。
2. 電源オフの状態では本製品の充電が始まるとLEDがオレンジ色に点灯します。ボリュームノブを時計回りに回して、電源オンにするとLEDは青色に変わります。
3. 初回充電時は4時間ほど充電を行ってください。充電が足りない場合はオレンジ色のLEDが点滅します。また本製品は音声再生状態でも充電が可能です。

●本製品の使い方

☆接続する携帯電話またはマルチメディアデバイス、ヘッドホンに接続する前に、それぞれの製品取扱説明書も合わせてお読みください。

☆ご使用前に、それぞれのデバイスが音量ゼロ(0)もしくは電源オフになっていることを確認してください。本製品の電源もオフになっている事を確認してください。コードは接続機器や本製品に巻きつけないでください。

1. 本製品のインプットジャックに、携帯電話またはマルチメディアデバイスの音声出力端子を接続します。本製品付属のステレオミニジャックケーブルか、市販のiPod/ iPhone用またはWalkman用のドックケーブルの3.5mmφステレオプラグを根元までしっかりと差し込んでください。しっかりと差し込まれていないと正しく音声が再生されません。
2. 本製品のアウトプットジャックに、ヘッドホンのケーブルを根元までしっかりと差し込んでください。しっかりと差し込まれていないと正しく音声が再生されません。
3. ヘッドホンを耳に装着してください。
4. 携帯電話またはマルチメディアデバイスの音声出力信号を調整しながら、本製品のボリュームノブを時計回りにカチッと音がするまでゆっくりと回し電源をオンにします。LEDが青色に点灯した事を確認し、最適な音量に調整します。ボリュームノブを早く回すと音量が急激に大きくなるため、ヘッドホンや聴覚を損傷する恐れがあります。絶対に行わないでください。また過大な音量で音楽試聴を続けるとヘッドホンもしくは、ご自身の聴覚を損傷することになります。
5. 本製品にはBASSブーストスイッチが装備されています。低音が足りないと思ったとき、スイッチをNORMからBASS側にいれ、低音を補充してください。過大な音量でBASSブーストスイッチを入れると、ヘッドホンはもしくは、ご自身の聴覚を損傷することになります。
6. 使用後は、本製品のボリュームを反時計まわりにカチッと音がするまで回し青色LEDが消灯するのを確認し、電源を切ってください。接続をすべて外してください。

◆ 本製品の仕様

品名/型番	ポータブルアンプ / BRT-PA1
入力インピーダンス	1KΩ
出力インピーダンス	≤0.1Ω
出力(ボリューム可変)	30mW(330Ω) ~ 180mW(33Ω)
最大出力電圧	バッテリー出力: 7.4Vp-p (2.6Vrms)
ノイズレベル	-95.0dB(A)
S/N比	105dB
BASSブースト(20Hz - 200Hz)	+10dB
ダイナミックレンジ	101dB(A)
全高調波歪率	0.001%
本体寸法	60(W)×16(D)×107.82(H)mm
本体重量	120g
入力コード長	USB電源ケーブル: 370mm 3.5mm音声ケーブル: 120mm
充電式リチウムバッテリー	動作: 1000mAh/連続音楽再生時間: 15時間

◆ 故障かな?と思ったら

- LEDが光らない
⇒電池の残量が少ない、または完全に消耗している可能性があります。充電を行ってください。
- 使用時に音が途切れる
⇒本製品と音楽再生機器の電池の残量が少ない可能性があります。充電を行ってください。
⇒インプットジャック、アウトプットジャックが根元までしっかり差し込まれていない可能性があります。本製品と音楽再生機器、ヘッドホン相互をしっかりと接続してください。
⇒オーディオケーブルが断線している可能性があります。ケーブルを交換してみてください。
⇒接続したヘッドホンや音楽再生機器の状態を確認してください。
- 音が出ない
⇒電源がオンになっていない可能性があります。本体ボリュームノブをゆっくりと時計回りに回して、電源オンの状態にしてください。
⇒ボリュームが最小の可能性があります。適切な音量になるまでゆっくりとボリュームを調節してください。
⇒オーディオケーブルが断線している可能性があります。ケーブルを交換してみてください。
⇒接続したヘッドホンや音楽再生機器の状態を確認してください。
- 片方のヘッドホンから音が出ない
⇒再生音量が小さすぎると、片方の音が再生されない事があります。適正な音量までボリュームをゆっくりと上げてみてください。
⇒接続したオーディオケーブルが、断線またはしっかりと根元まで接続されていない可能性があります。本製品と音楽再生機器、ヘッドホン相互をしっかりと接続してください。またオーディオケーブルを交換してみてください。
- BASSブーストスイッチを入れても低音が増強されない
⇒BASSブースト機能は、特定の音声帯域のみ持ち上げるため再生コンテンツによっては、低音増強がされない場合があります。再生コンテンツを変えてみてください。

◆ アフターサービスについて

保証書はパッケージに貼付されております。保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになり、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より1年間です。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - a. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または破損。
 - b. お買い上げ後の取付場所の移動、落下、衝撃等による故障または損傷。
 - c. 火災・震災・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害やその他の外部要因による故障または損傷。
 - d. 業務用、家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - e. 保証書の提示がない場合。
 - f. 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
2. ご贈答品などで保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、最寄りの当社お客様ご相談窓口へご相談ください。
3. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
4. 保証書は再発行いたしませんので紛失ないように大切に保管してください。

●保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてはご不明の場合は、お買い上げの販売店または下記の当社お客様ご相談窓口(同梱の取扱説明書、または別紙に記載)にお問い合わせください。

CAVジャパン株式会社 お客様ご相談窓口



0120-232-765

※携帯・PHSらかもご利用になります。

受付時間 10:00~17:00(土日・祝日・会社休みを除く)

〒116-0014 CAV JAPAN
東京都荒川区東日暮里5-48-5
光陽社ビル6F
FAX: 03-5850-6810(有料)
CAV STORE
http://jp.cav-store.com